



# 損保ジャパン記念財団 News

●発行者：財団法人損保ジャパン記念財団 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-1-16 損保ジャパン新宿東ビル 11階

TEL03-5919-0711 FAX03-5919-0710 <http://www.sompo-japan.co.jp/foundation> Eメール:fvpg3340@mb.infoweb.ne.jp

## 「NPO法人設立資金」贈呈式が全国で開催される

平成16年度の「NPO法人設立資金助成」は、31都道府県70団体への助成が決定し、贈呈式は7月から全国各地で開催されました。

東京近郊(1都3県、23団体)の助成先を対象とした贈呈式は、7月7日損害保険ジャパン本社ビルにおいて、それ以外は助成先の地区を担当する地区本部または支店主催にて実施されました。お忙しい中、ご協力いただいた皆様には、損保ジャパングループの社会貢献の一翼を担っていただき感謝申し上げます。

なお、全国各地で新聞誌上などに掲載された贈呈式の模様ならびにご協力いただいた皆さまの声は、5ページ以降に特集しています。

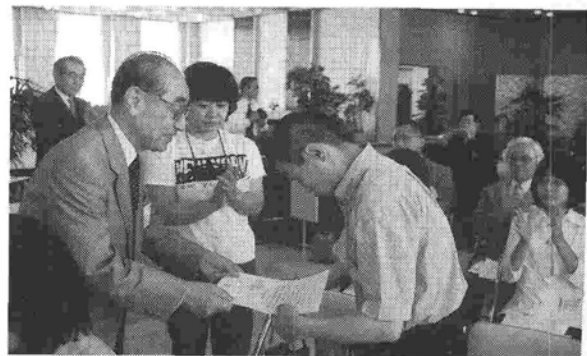


贈呈式で、助成を受けられる皆様へ激励の挨拶をされる金田一郎理事。

講演をされる「シーズ・市民活動を支える制度をつくる会」の松原明事務局長。



贈呈式終了後の交流会で、乾杯の挨拶をされる日本社会事業大学学長(福祉諸科学事業選考委員長)の京極高宣氏。



本社ビルで行われた贈呈式には、各方面から140名の方々が出席され、金田理事から助成先のお一人お一人の席にて、決定通知書が手渡されました。

# 「自動車購入費助成」の助成先決まる！！

## ——東日本の10件に——

社会福祉助成の第2弾である障害者団体への「自動車購入費助成」が決定しました。今年度は東日本地区を対象に公募を実施し(募集期間9月1日～18日)、応募総数79件の中から10月29日の選考委員会で厳正なる審査を踏まえ、下表の障害者団体への助成が決定しました。助成金額は1件あたり100万円を限度として、総額970万円となります。贈呈式は損害保険ジャパンの該当地区支店において12月末日までに開催が予定されています。

都道府県	団体名	代表者名
岩手県	特定非営利活動法人 たんぽぽクラブ	牛崎 恵理子
岩手県	盛岡市精神障害者家族会 ユリノキ会	新里 耕一
群馬県	NPO法人 サポートハウスなずな	福島 知津子
埼玉県	社会福祉法人 小規模授産施設よるべ	小熊 孝平
埼玉県	NPO法人 ポコ・ア・ポコ	山本 恵子
千葉県	特定非営利活動法人 ハートケアゆーあい	鳥越 浩
東京都	特定非営利活動法人 介助派遣サービスレイ	原田 華代
東京都	精神障害者家族会蒼空会 福祉工房第二どんぐりの家	熊谷 スミエ
神奈川県	NPO法人 こども応援ネットワーク	佐藤 洋子
山梨県	NPO法人 サポートネットワークゆい	有賀 天間

# 「損保ジャパン記念財団賞」の審査が始まりました

「損保ジャパン記念財団賞」(後援:日本社会福祉学会・日本地域福祉学会、社会福祉系登録学会協議会、社団法人日本社会福祉教育学校連盟)は、わが国における社会福祉学の発展と研究者の人材育成を目的として、優れた学術文献を表彰する唯一の制度として今年で6回目を迎えました。対象となるのは前年度に発表された社会福祉に関する文献で、学会役員をはじめとする当財団が定めた「指定推薦者」の推薦を受けた文献となります。

本年度は、推薦された著書部門37件31編、論文部門13編を対象に10月12日に第1回審査委員会が開催されました。

今後、さらに12月21日・1月8日と審査を重ね、最終1月26日の第4回審査委員会で受賞候補文献が推薦される予定です。贈呈式は3月に本社ビルで行う予定となっています。



# 「スペシャルオリンピックス冬季世界大会」 500万人トーチラン委員会に助成

スペシャルオリンピックスは、1963年に故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が知的発達障害のある人々のために開催したスポーツ大会が始まりで、その後国際オリンピック委員会 (IOC) から正式に「オリンピック」の名称使用を認められ、現在では4年に一度の世界大会を夏季と冬季に開催してきています。日頃は加盟する160の国や地域において約100万人の知的発達障害を持つアスリートと75万人のボランティアが、スポーツ・トレーニングによる運動機能の向上やチャレンジ精神を養うため活動に参加しています。

2005年2月26日から3月5日までアジアではじめての第9回冬季世界大会が長野で開催され、世界各地から2000名のアスリートと1万人のボランティアが参加し、70種目にわたる競技が行われます。障害者の活動を支援する当財団では、北海道本部からの紹介もあり開催主体であるNPO法人スペシャルオリンピックス冬季世界大会実行委員会に50万円の助成を行いました。

開催に先立ち、9月4日には熊本県の阿蘇神社でトーチラン(聖火)の採火式が行われ、また9月11日には東京の六本木ヒルズアリーナで分火式が行われ、2月までかけて全国各地で500万人が参加するトーチランが実施されています。

皆さんも来年2月に開催される長野の世界大会に是非ご注目いただき、ノーマライゼーションの世界で活躍するアスリート達と感動を共感・共有しましょう。

(スペシャルオリンピックス冬季世界大会はインターネットでご覧いただけます)

## NPO法人設立資金助成をきっかけに 支援の輪を広げる(中部本部・名古屋支店)

名古屋支店では、今年のNPO法人設立資金の助成先である「プラタナスの会(精神障害者の作業所)」を、10月10～11日に中部本部ビルの「ひまわりホール」で開催された「第15回パペットフェスティバル(人形劇団の年に一回のお祭り)」のバザーに引き、プラタナス作業所手作りのビーズアクセサリーやジャム、チョコ菓子などの販売で参加してもらいました。

日頃自分たちだけで活動しているプラタナスの会では、このようなフェスティバルにはじめて参加の機会を与えてくれたおかげで、プラタナスの会→損保ジャパン→フェスティバル関係者→他の障害者団体や作業所の方々へとネットワークが広がり、障害者の方々も外へ出る新しい世界が広がることを実感したと、損保ジャパン名古屋支店の好意に大感謝とのレターが届きました。助成金の贈呈式をきっかけに、そのNPO法人の活動を支援する素晴らしい取り組みが実現しました。

本社のECO委員会と「ちきゅうくらぶ」でも、NPO法人設立資金の助成先作業所を本社に引き、障害者の皆さんの手作りアクセサリーやパン(12月には「損保ジャ・ぱん」と名付けたオリジナル)を販売してもらい、設立助成後の活動支援を継続的に行っています。名古屋支店を始めとするこのような取り組みは、助成活動が更に意義あるものとして生きてくる活動であり、損保ジャパンの暖かさが各地に広がることを期待しています。

## 障害者の新たな全国団体JDFに助成

これまでわが国の障害者団体(当事者団体・支援団体)は、障害種別毎に団体を結成し、多数の団体がそれぞれ個別に活動してきていますが、昨年来、これらの障害者団体が大同団結し上部団体を結成する動きが具体化し、この10月31日に「日本障害フォーラム(JDF)」として正式に発足しました。この団体の設立は、団結が出来ないと言われていたわが国の障害者にとっては画期的な出来事であり、現在国連で討議されている「障害者の権利条約」の制定(主管:外務省・超党派の議員連盟結成)やわが国の「障害者差別禁止法」の制定等に関する活動の中心組織となつてきます。この動きを受けて当財団始め、三菱財団・トヨタ財団・キリン福祉財団・ヤマト福祉財団の5財団は、このJDFの権利条約制定に向けての活動に対して協調助成を実施しました(各財団100万円)。1つの事業に対して複数財団が協調して助成することは画期的なことであり、今後の財団活動の在り方を模索する取り組みとしても注目されています。

## 新潟中越地震に緊急助成を実施

去る10月23日に発生した「新潟中越地震」は、阪神・淡路大震災以来の甚大な被害の発生となり、1ヶ月経った現在でもまだ復旧のめど立たない被災者の方々が多くおられます。

被災した障害者の小規模(共同)作業所に通所している障害者の方々の中には、共同避難所での生活が困難な方々も多く、やむなく自宅や車あるいは作業所で避難生活をされ、特に被災直後には、支援物資が不十分な状況が続きました。当財団では10月29日に、きょうされん(全国共同作業所連絡会)の調査結果に基づき、小規模作業所の障害者の方々に対し当面の緊急支援として70万円の助成(地域災害緊急支援助成)を実施しました。交通網が遮断された状況の中、ヤマト福祉財団との連携によりヤマト運輸の協力を得て、各作業所へ支援物資が届けられました。

## 寄付金の御礼

平成16年10月以降、下記の皆様から暖かい寄付金をいただきました。ありがとうございました。当財団の事業資金として大切に活用させていただきます。

(平成16年11月30日現在)

(株)損害保険ジャパン 役員有志ご一同 様

損保ジャパンちきゅうくらぶ 様

(ただし、「損保ジャパンちきゅうくらぶ社会貢献ファンド」寄付金として)

## 事務局からのお知らせ

当財団は、12月20日(月)より下記の場所に移転しました。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り下さい。笑顔でお待ちしています。

<新事務所> 〒160-8338

東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル37階

電話:03-3349-9570 FAX:03-5322-5257

URL:<http://www.sompo-japan.co.jp/foundation> (変更なし)

E-mail:[fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp) (変更なし)

財団法人損保ジャパン記念財団

# 「NPO法人設立資金助成」 全国贈呈式特集

今年で第6回目を迎えます、平成16年度「NPO法人設立資金助成（社会福祉助成）」は、全国から225件の応募を受け付け、選考委員会を経て下表の通り42都道府県70団体への助成が決定しました。

贈呈式は、全国の損害保険ジャパンの部支店において一斉に開催されました。お忙しい中ご協力いただいた皆様には心から感謝申し上げます。

贈呈式の模様が掲載された各地の新聞記事や写真、運営に携わっていただいた皆さまからの「一言感想」をご紹介します。（10月20日報告分）

## ■新聞掲載記事

No	開催部支店	掲載誌	頁	No	開催部支店	掲載誌	頁
1	南北海道支店 苫小牧支社	北海道新聞	6	18	京都支店	両丹日日新聞	11
2		苫小牧民報社	6	19	福知山支社	京都新聞	11
3		日高報知新聞	6	20	関西総務部	保険毎日新聞	12
4	岩手支店	岩手日報	7	21	関西総務部	神戸新聞	13
5	札幌支店	一言感想	7	22	関西総務部	産経新聞	13
6	仙台支店	一言感想	7	23	関西総務部	読売新聞	13
7	岩手支店	岩手日日新聞	8	24	関西総務部	新日本保険新聞	13
8	山形支店	米澤新聞	8	25	関西総務部	日刊自動車新聞	14
9	山形支店	山形新聞	8	26	西兵庫支店	一言感想	14
10	茨城支店	茨城新聞	9	27	岡山支店	一言感想	14
11	群馬支店	上毛新聞	9	28	奈良支店	奈良日日新聞	15
12	金沢支店	北國新聞	9	29	安芸営業所	高知新聞	15
13	名古屋支店	一言感想	9	30	中国業務部	中国新聞	16
14	静岡支店	静岡新聞	10	31	九州中央支店	一言感想	16
15	岐阜支店	一言感想	10	32	北九州支店	一言感想	16
16	三重支店	伊勢新聞	10	33	高松支店	四國新聞	16
17	滋賀支店	一言感想・提案	10				